

日本計量生物学会・応用統計学会 1997年度合同年次大会

1997年4月24日（木）、25日（金）
東京大学農学生命科学研究科1号館第8講義室
〒113 文京区弥生1-1-1

4月24日(木) 研究発表会 9:30-16:25

開 会 9:30 挨拶

プログラム編成作業委員会委員長 鶴飼保雄

一般講演Ⅰ 9:30-10:45

座長 西次男(クインタイルズ・アジア・インク)

片山和夫・浦狩保則・田崎武信(塩野義製薬)・柴田義貞(放射線影響研究所):

医薬品安全性試験の統計解析システムの構築

高橋行雄(日本ロシユ):臨床第1相試験の計画と解析モデル

宮下光令・大橋靖雄(東京大学):がんの早期臨床試験の計画—Continual Reassessment method の2変量への拡張

◎ 休憩 10:45-10:55 ◎

特別講演Ⅰ 10:55-11:55

座長 佐藤義治(北海道大学)

光森達博(鐘紡):応用統計におけるインターネットの活用

◎ 昼休み 11:55-13:00 ◎

特別セッション 13:00-15:00「薬理試験データの計画と解析」

オーガナイザー 魚井徹(山之内製薬)

大森 崇・吉村 功(東京理科大学):事例に即した薬理試験のデータ解析法の検討

浦狩保則(塩野義製薬):薬理試験で得られる経時反復測定データに基づく用量反応関係解析

山崎直樹(武田薬品):薬効薬理試験のデータ解析における問題点について

◎ 休憩 15:00-15:10 ◎

一般講演Ⅱ 15:10-16:25

座長 岩崎学(成蹊大学)

小田英世・大橋靖雄(東京大学):連続的評価尺度の信頼性研究におけるデザインパラメータの設定

柴田大朗・浜田知久馬(東京大学):測定限界による打ち切りがあるデータを用いた校正について

松井茂之(東京理科大学):経時観察研究における2標本検定

応用統計学会総会 16:25-16:55

4月25日（金） 研究発表会 9:30-16:50

一般講演 III 9:30-10:45

座長 山本英二（岡山理科大学）

大谷敬子（広島大学）：永久歯歯牙喪失における年齢依存性の解析

鵜飼保雄・岩田洋佳（東京大学）：連鎖地図作成における地図関数の改良

大瀧 慈（広島大学）：比例ハザードモデルはゆらぎが苦手

◎ 休憩 10:45-10:55 ◎

特別講演 II 10:55-11:55

座長 広津千尋（東京大学）

柴田義貞（放射線影響研究所）：閉却されたフィッシャーの遺産—有意性検定・推測確率—

日本計量生物学会総会 11:55-12:25

◎ 昼休み 12:25-13:20 ◎

一般講演 IV 13:20-15:00

座長 高木廣文（統計数理研究所）

佐藤俊哉（統計数理研究所）：ケース・コントロール研究での相互作用の検討

絹川直子（九州大学）：最尤法によるATLの陽転率の推定

丹後俊郎（国立公衆衛生院）：「3パラメータ対数正規分布」の最も簡単な最尤推定法について—病原性大腸菌O-157食中毒の曝露時点の推定を例として—

三輪哲久（農業環境技術研究所）：最大対比法としての Bartholomew 検定

◎ 休憩 15:00-15:10 ◎

一般講演 V 15:10-16:50

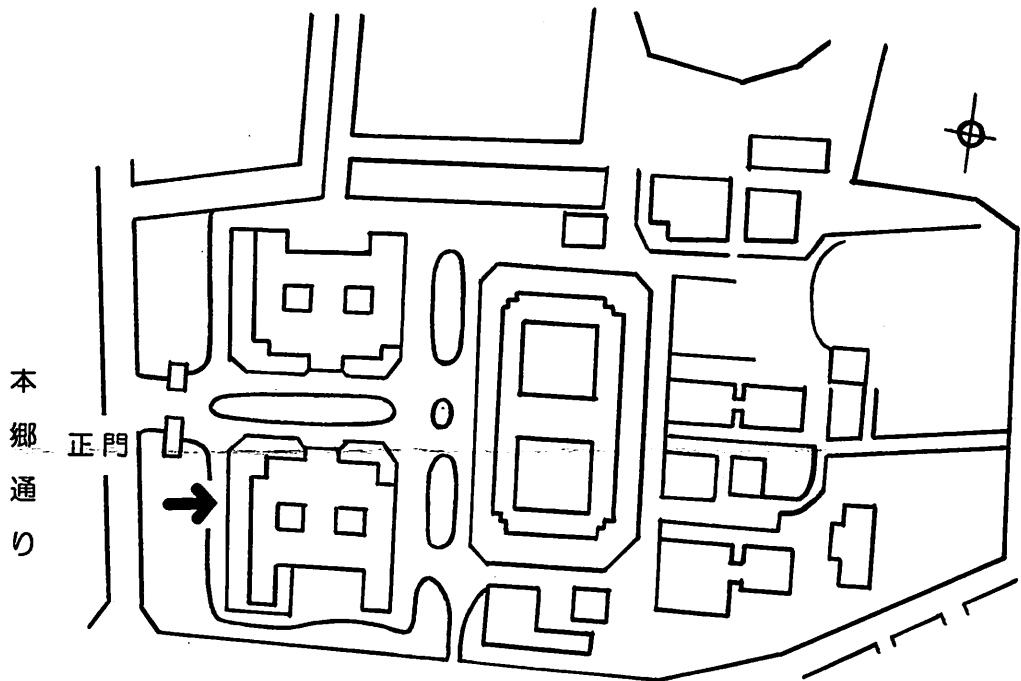
座長 清水邦夫（東京理科大学）

渋谷政昭（高千穂商科大学）：多項分布における度数0,1のセルの数—漏洩管理のための基礎事実—

金鉉廷・垂水共之（岡山大学）：欠損値に構造がある場合のパラメータ推定について

星野伸明・竹村彰通（東京大学）：On reduction of finite sample variance by extended Latin hypercube sampling

熊澤蕃（日本原子力研究所）：両混成グラフ用紙とその性質



東京大学農学生命科学研究科1号館1階第8講義室
交通 地下鉄 千代田線 根津駅下車徒歩8分
南北線 東大前駅下車徒歩2分
〒113 東京都文京区弥生1-1-1
電話 03-3812-2111 内線5066

参加費：正会員 3,000円、学生会員 1,500円、非会員 3,500円

日本計量生物学会・応用統計学会
統計関連連合大会実行委員会
〒106 東京都港区南麻布 4-6-7
統計数理研究所 駒澤研究室内
FAX 03-5421-8796 or 03-3446-1695